

桜井くるみ 市政報告

2023年3月発行

2023年度予算に反対

2023年度熊谷市の一般会計予算は699億円。前年度より9億円の増で、過去最大となりました。特別会計を含むと1,102億7400万円です。全体として、国の方針をしっかりと受け、スマートシティの推進やデジタル化を加速させる予算が多くなっています。

市は、個人市民税が4億円ふえると見込んでいますが、私たちに実感はあるのでしょうか。大手企業のベースアップは報道されていますが、中小企業ではなかなか難しいのが現実です。また、昨年年金が0.4%削減されましたが、今年も実質目減りすることが決まっています。後期高齢者の医療費窓口負担が2割に倍増など含めて、ますます暮らしが大変になってくるのはあきらみません。

予算決算で毎回指摘している「同和団体への補助金」は、今回も同様に計上されました。「大里郡市フェスティバル」と言いながら寄居町と熊谷市だけの開催になっている集まりも、継続しています。同和問題だけを特別に予算化するのではなく、人権問題として取り組むべきです。

小中学校の給食費、値上げ分も補助せず！

物価高騰が続く中、4月から給食費が値上げとなりました。「平成26年の改定後給食費を据え置いてきた。物価高で対応困難」という理由ですが、2022年度は国の補助を受け、一人月200円の補助をおこなっていました。日本共産党は、「給食も教育」という立場で無償化を求めています。が、せめて値上げ分を補助すべきでした。

第3子の給食費無料は継続されました。



小学校給食費（月額）

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 |
|-------|--------|--------|-------|
| 熊谷・江南 | 3,800円 | 4,400円 | +600円 |
| 大里 | 4,000円 | 4,600円 | +600円 |
| 妻沼 | 3,600円 | 4,150円 | +550円 |

中学校給食費（月額）

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 |
|-------|--------|--------|-------|
| 熊谷・江南 | 4,600円 | 5,300円 | +700円 |
| 大里 | 4,800円 | 5,500円 | +700円 |
| 妻沼 | 4,150円 | 4,800円 | +650円 |

市内の保育所や認定こども園、学童保育所の送迎バスに安全装置が導入!

静岡県や福岡県で送迎バスに保育園児が放置され、死亡してしまう事件が起きました。このことから、国が補助をすることになり、熊谷市でも24台の送迎バスに1台あたり17万5,000円を上限に補助します。

※安全装置とは、降車時に車内確認のアラームが流れ、車両後部の装置を操作すると警報が停止するなど。

保育園の事故は、そもそも保育士の配置基準を見直す必要があります。70年以上変わっていないその基準は、一人の保育士が4歳、5歳児を30人受けもちます。「今の基準では、子どもの命と安全を守り切れない」と声上がるのは当然です。

日本の保育士配置基準の変遷



子どもたちにもう1人保育士を！実行委員会「子どもたちにもう1人保育士を！」(2022)に基づき本村伸子事務所作成 「しんぶん赤旗」より引用

高齢者にスマートフォンを貸し出す事業【6740万円】

▼民間事業者がやることではないのか

スマートフォンを持っていない高齢者に半年から1年間、スマートフォンを無料で貸し出し、通信費も市が負担します。業者はこれから選定し、1つの機種に絞ります。

スマホは60代でも80%、70代は50%がすでに所持しています。市の税金を使ってまで、スマホを所持させ、デジタル化をすすめたいのでしょうか。高齢者の支援というなら、買い物や通院などの外出支援のほうが現実的で喜ばれるのではないでしょうか。



住所:熊谷市板井1647-1
TEL 080-5026-6701

ご覧ください



政務活動費で発行しています

熊谷市個別施設計画

荒川南に存在する 公共施設はどうなるのか

2023年度星宮小学校と成田小学校が統合され、「成田星宮小学校」が開校します。2年後には、妻沼地域の小学校が2つ無くなります。公民館は、生涯活動センターと地域会館（貸館）に分ける、職員の配置はしない、などの基本的な考え方で、すでに、第1と第2の生涯活動センター計画が進められています。あらかわ南地域では、吉岡中学校を廃校にした後、跡地を「南部生涯活動センター」にする計画です。

現在の計画で、地域の大半の皆さんが納得いくのか、地域みんなで話し合いをしていく必要性を感じています。そのためにも、早い段階で、市の考えを知らせていくことが必要です。

2029年度までの計画

- 江南農業総合センター
2022年度すでに除却
- 大里さくら児童クラブ
2023年 吉見児童クラブへの機能移転をし、建物は除却
- 大里コミュニティセンター東棟
2024年度除却
- 江南農業研修センター
2024年度までに、除却
- 江南消防分署・大里消防分署
2027年除去し、(仮称)南部消防署をあらかわ南地域に設置(いまだ集約・統合に適する場所を探している段階のため、具体的な時期は未定とのこと。)
- 吉岡中学校
2029年度除却(大里中学校と統合)
- 市田小学校
2029年度除却・一部修繕(吉岡小学校と統合)

森林環境整備の基金は 6054万8086円

この基金は、これまで文化財の看板に使われましたが、今後の使い方は決まっています。熊谷市の里山を守るために活動をしている団体への支援に使うよう提案しました。



農業者が購入する 農業機械設備に補助

- 認定農業者
30%以内で限度額20万円
- 認定新規就農者
50%以内で限度額20万円
- 農産物販売年額50万円以上の農業者
30%以内で限度額10万円

大軍拡 反対の声を大きく

航空自衛隊籠原基地も「強靱化」

防衛省が全国約300の自衛隊の基地に保有している2万3000棟を、化学、生物、核兵器などの攻撃に耐えるよう「強靱化」するために、ゼネコン関係者と意見交換会していたことがわかりました。「日本全土の戦場化」を想定しているといえます。その中に、「航空自衛隊籠原基地」も入っています。熊谷市に対しては、このことに関する国からのお知らせはなかったとのことですが、「安保3文書」は届いていたようです。

大軍拡は日本に戦火を広げ、命を危険にさらします。
大軍拡反対！憲法守れ！の声を
さらに大きくしていきましょう。

